

経営者のための ホームページ作成講座 ③

運営管理とホームページ
～どのようにホームページを維持するか～

本日の内容

- どのようにホームページを維持するか
- 中小企業のIT導入の壁とは
- お付き合いを継続するために
- お客が選ぶネタ作り
- 作業の基本をしっかりと
- こうやって毎週更新中(事例紹介)

● どのようにホームページを維持するか

■ どのようにホームページを維持するか

● どのようにホームページを維持するか

● 中小企業のIT導入の壁とは

● お付き合いを継続するために

● お客が選ぶネタ作り

● 作業の基本をしっかりと

● こうやって毎週更新中(事例紹介)

経営者の望みは

■どのようにホームページを維持するか

簡単に更新したい

アクセスを増やしたい

商品を販売したい

IT成熟度は？

経営資源は？

人モノ
カネ 情報

人材 文化
環境

目的を絞る

自分で更新できるのか

■どのようにホームページを維持するか

自分で更新したいのだが？

社会上できるのか

著作権

契約でしっかりと

技術上できるのか

できるようになった

ホームページ作成ソフト

環境上できるのか

できるようになる

プロバイダ
がNO

● 中小企業のIT導入の壁とは

■ 中小企業のIT導入の壁とは

● どのようにホームページを維持するか

● 中小企業のIT導入の壁とは

● お付き合いを継続するために

● お客が選ぶネタ作り

● 作業の基本をしっかりと

● こうやって毎週更新中(事例紹介)

中小企業のIT導入の壁とは？

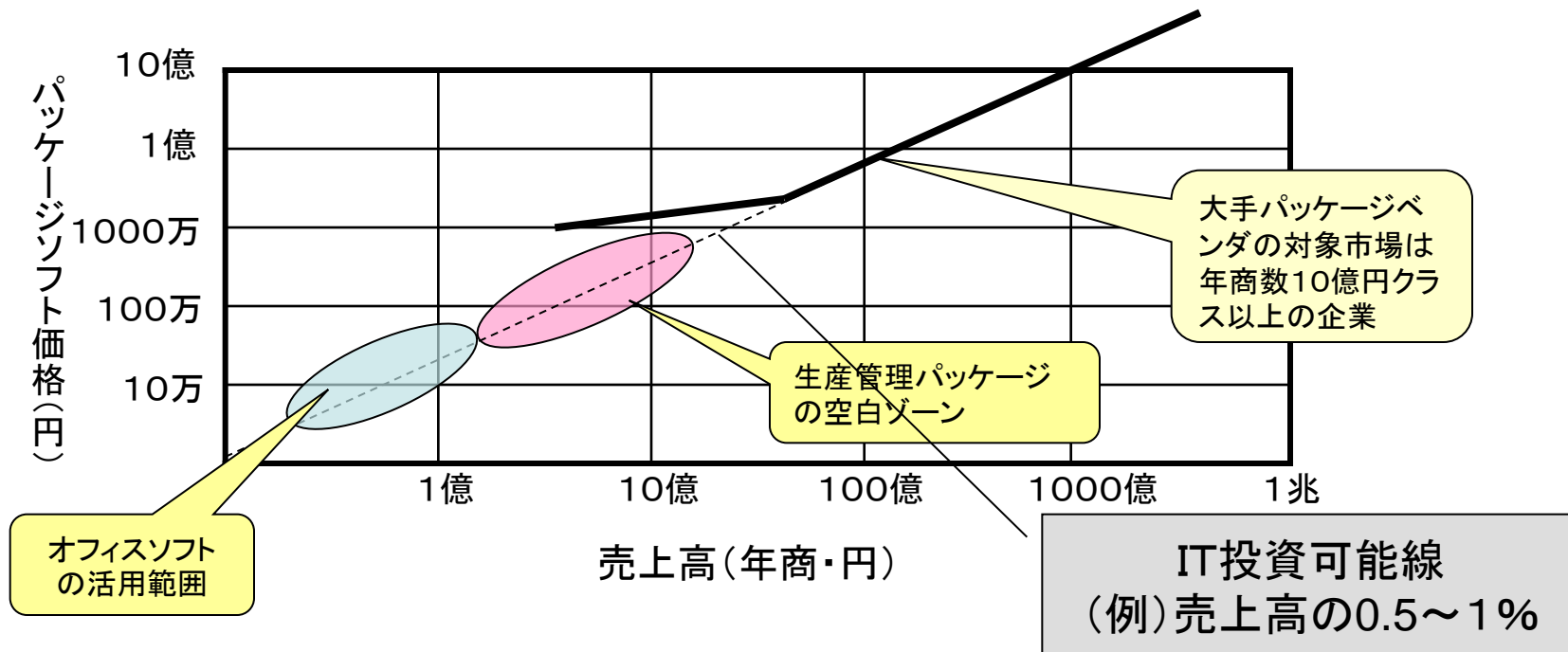
■ 中小企業のIT導入の壁とは

- **課題1**：身の丈に応じた投資額に収まらない
- **課題2**：システムを小回り良く変えられない
- **課題3**：社内にITが分かる人材がない
- **課題4**：誰に相談したらよいか分からない

これらの課題は、小規模の企業に顕著

課題 1 : 身の丈に応じた投資額に収まらない

■ 中小企業のIT導入の壁とは

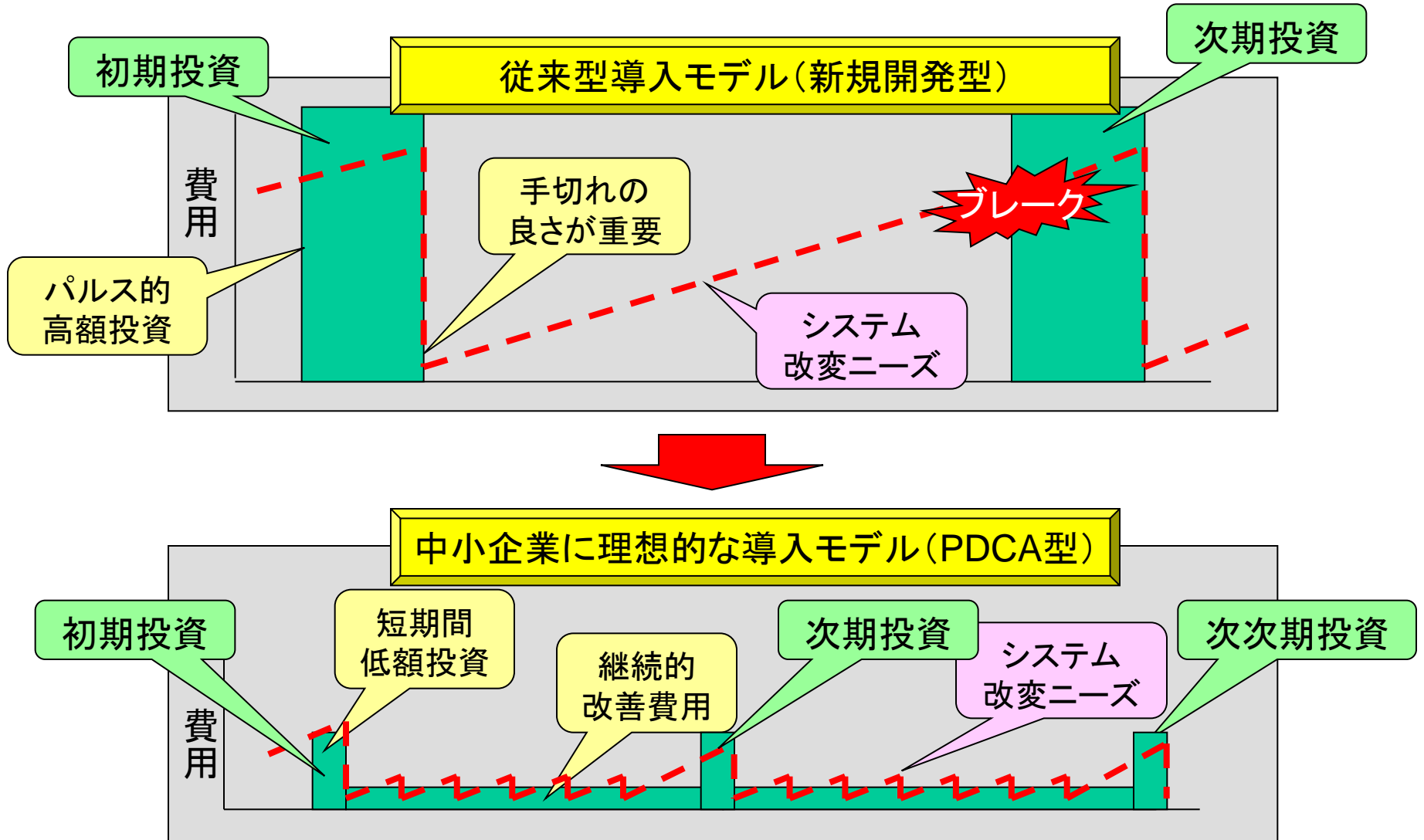


■ 数十億円クラス以下の企業向け生産管理ソフトは空白ゾーン

- 年商10億円クラスの企業向け: 妥当なコストの使いやすい 生産管理ソフトの提供が必要
- 年商1億円クラスの企業向け: オフィスソフトを効果的に利用するためのツールが必要

課題2：システムを小回り良く変えられない

■ 中小企業のIT導入の壁とは



課題3：社内にITが分かる人材がない

■ 中小企業のIT導入の壁とは

■ 中小企業のニーズ

- 創意工夫を生かし、自社の仕事の手順に合わせて、情報システムを導入したい
- ビジネス環境変化に柔軟に対応するため、システム導入後に使いながらソフトの修正・変更を自由、簡単に行いたい
- これらを身の丈にあった投資金額の範囲で実現したい

■ ニーズの解決手段

- “ビジネスパソコン研修コース”を利用し、社内にIT推進キーマン人材を育成する
 - 自力で業務のIT化を実現するためのITツールを利用する
 - このITツールを使いこなせる人材を社内に育てる
- 人材が育つまではITコーディネータの支援を活用する

IT導入の壁の解決策

■ 中小企業のIT導入の壁とは

社長のリーダーシップと決断が前提

	解決すべき課題	課題の解決策
課題1	身の丈に応じたIT投資を実現するには・・・	・自前のソフトを開発する ・実現したいIT経営企画を自分で策定できる実力を付ける
課題2	環境に合わせた柔軟なIT導入やカスタマイズを実現するには・・・	
課題3	IT人材を育成するには・・・	ビジネスパソコン研修コース活用
課題4	気軽にIT活用の相談をするには・・・	ITコーディネータの活用

● お付き合いを継続するために

■ お付き合いを継続するために

● どのようにホームページを維持するか

● 中小企業のIT導入の壁とは

● お付き合いを継続するために

● お客が選ぶネタ作り

● 作業の基本をしっかりと

● こうやって毎週更新中(事例紹介)

組織の役割とチームワーク

■ お付き合いを継続するために

役割

経営

管理

作業

●各自が役割をこなす

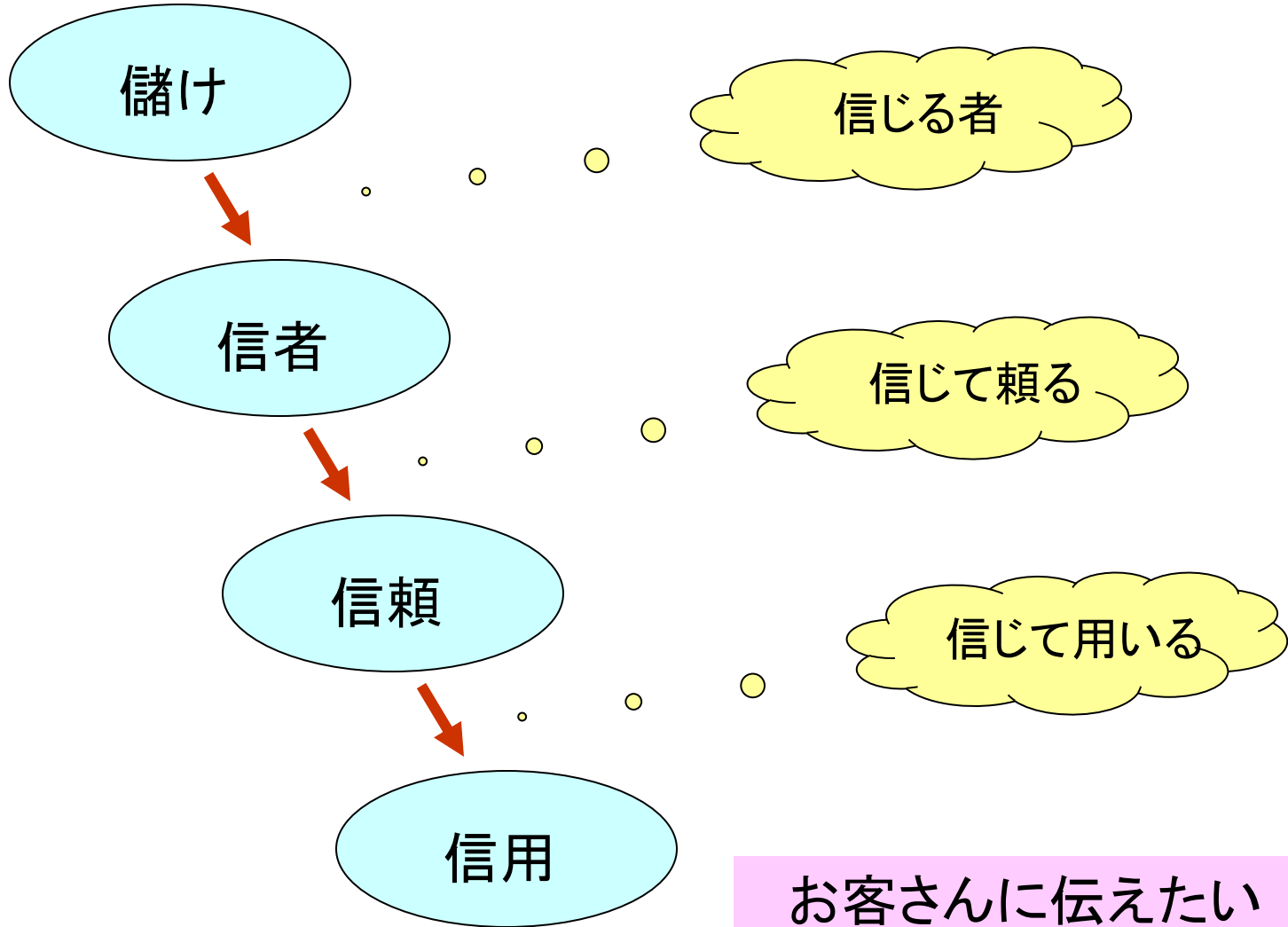
●各自が成長する

チームワーク

仕組み作りが必要

モノの世界の儲け

■ お付き合いを継続するために



なぜ仕組みが必要なのか（1）

■お付き合いを継続するために

そんな「モノ」なぜ必要なの．．．何故？！

失敗すると 「お金」も「信用」も

「お客様の気持ち」も「社員の気持ち」も

「ヒト」も 「失う」から

大切なことは．．．

失敗を二度と繰り返さない仕組み作りをすること

だれも失敗しようとは思っていないヨ！！

仕様がなかったんだ ⇒

仕方がなかったんだ ⇒

だれの責任 ⇒ **もちろん会社の責任！！**

なぜ仕組みが必要なのか（2）

■お付き合いを継続するために

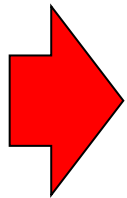
どうすれば上手くいくのか？！

最初から上手くいく仕事はない！

↓ **大切なことは？**

上手くいかなかったことミス（不良・不適合）を
二度と繰り返さないようにすること！！

会社にとって1回目の失敗はとても歓迎すべきこと！
（良くぞ失敗してくれた）



大切なことは**繰り返さない**こと！！

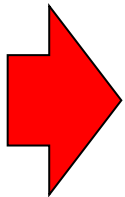
仕組みをつくるとは

■お付き合いを継続するために

仕組みとは、

- ・日々日常の仕事の手順を決めて(Plan:計画)
- ・決めたように実施して(Do:実行・実施)
- ・手順に不備がないかチェックして(Check:チェック)
- ・あれば改善又は予防する(Act:改善)

これが仕事の仕組み(プロセス)



問題点を早く気付いたりムリ・ムダ・ムラを少なくする
⇒ミス・ロスをなくす！

●お客が選ぶネタ作り

■お客が選ぶネタ作り

● どのようにホームページを維持するか

● 中小企業のIT導入の壁とは

● お付き合いを継続するために

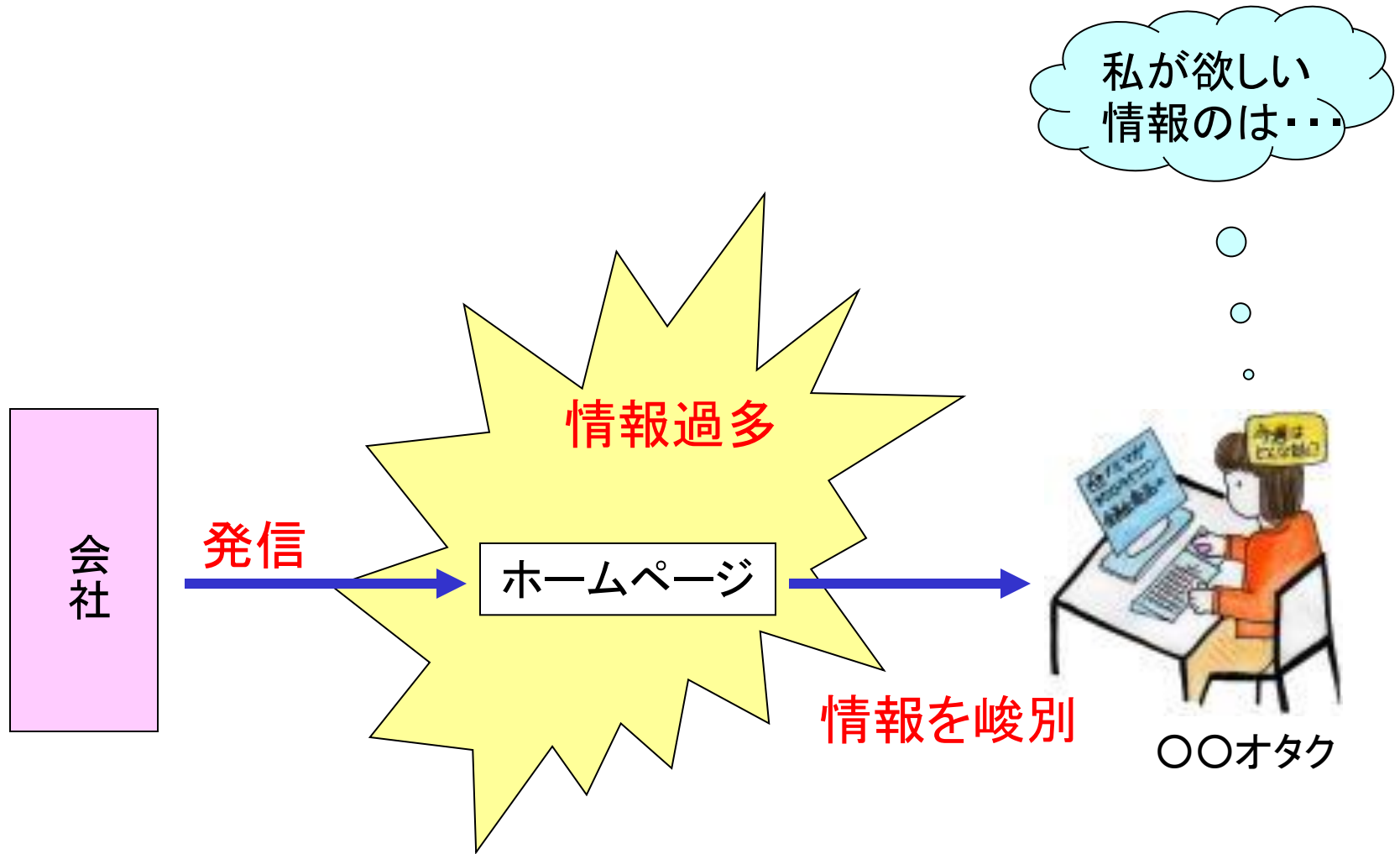
● お客が選ぶネタ作り

● 作業の基本をしっかりと

● こうやって毎週更新中(事例紹介)

なぜ選ばれる必要があるのか

■お客が選ぶネタ作り



情報のレベルにも段階がある

■お客が選ぶネタ作り

◆情報のレベルにも段階があることに注意する？

情報のレベルとは ⇒情報の質＝情報を扱う仕組み

information(インフォメーション) 報道・資料・ニュース

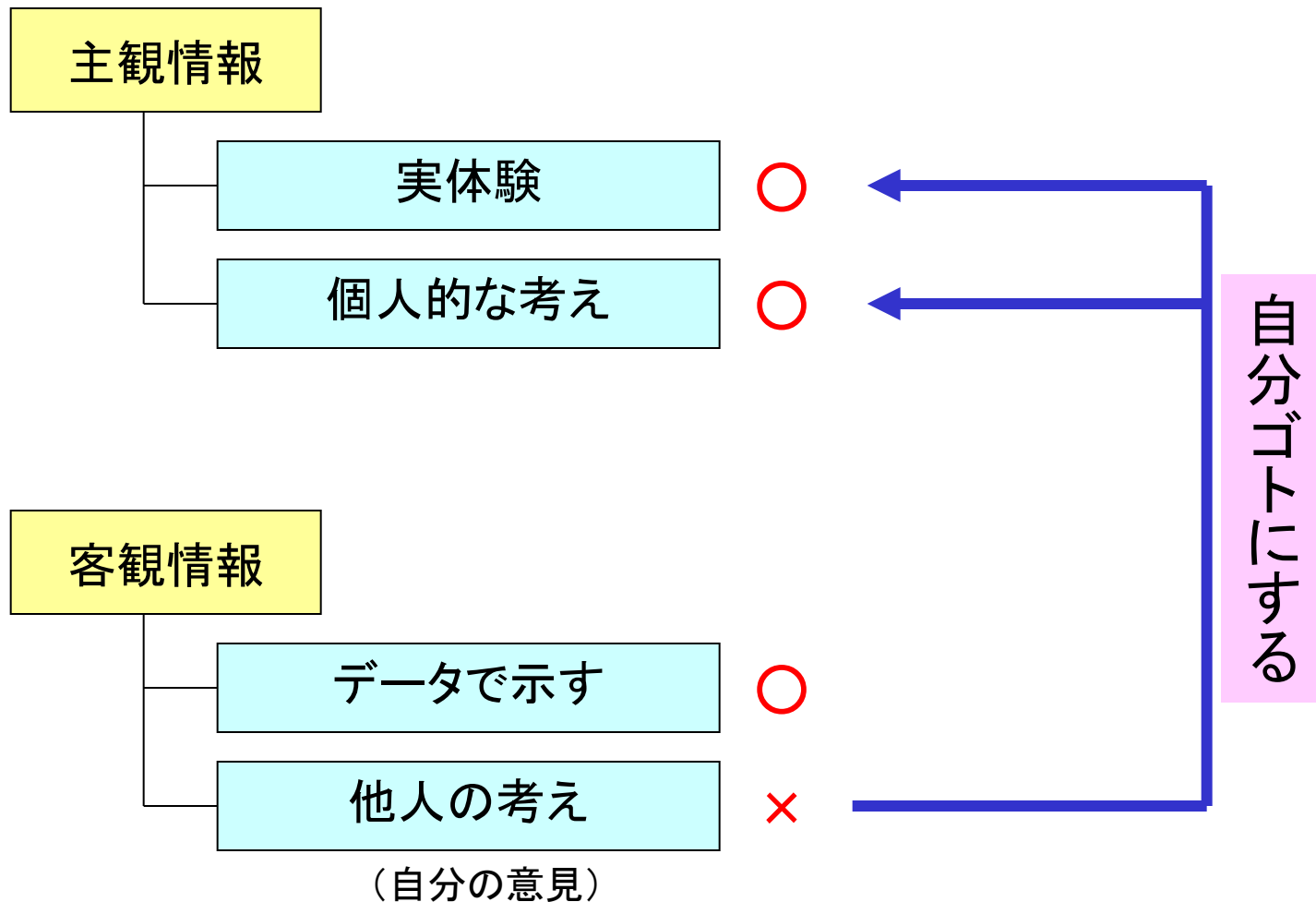
knowledge(ナレッジ) 知識・熟知

intelligence(インテリジェンス) 知能・知力

⇒地震の報道をどう捉えたか

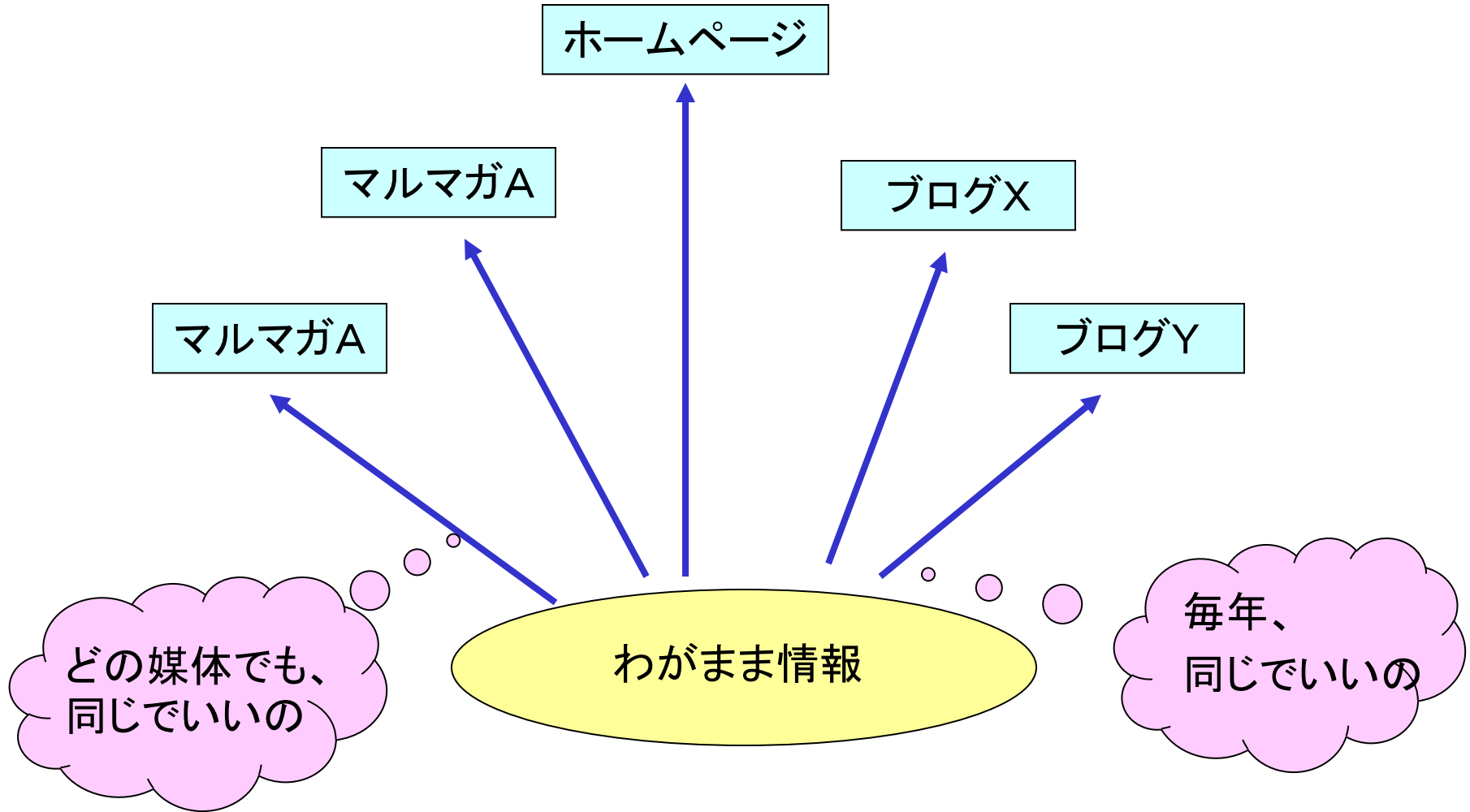
オタクに選ばれる情報とは

■お客が選ぶネタ作り



わがまま発信のススメ

■お客が選ぶネタ作り



● 作業の基本をしっかりと

■ 作業の基本をしっかりと

● どのようにホームページを維持するか

● 中小企業のIT導入の壁とは

● お付き合いを継続するために

● お客が選ぶネタ作り

● 作業の基本をしっかりと

● こうやって毎週更新中(事例紹介)

作業の基本とは

■作業の基本をしっかりと

作業の基本は
「整理」「整頓」

IT作業では

ファイル管理

●フォルダ構成

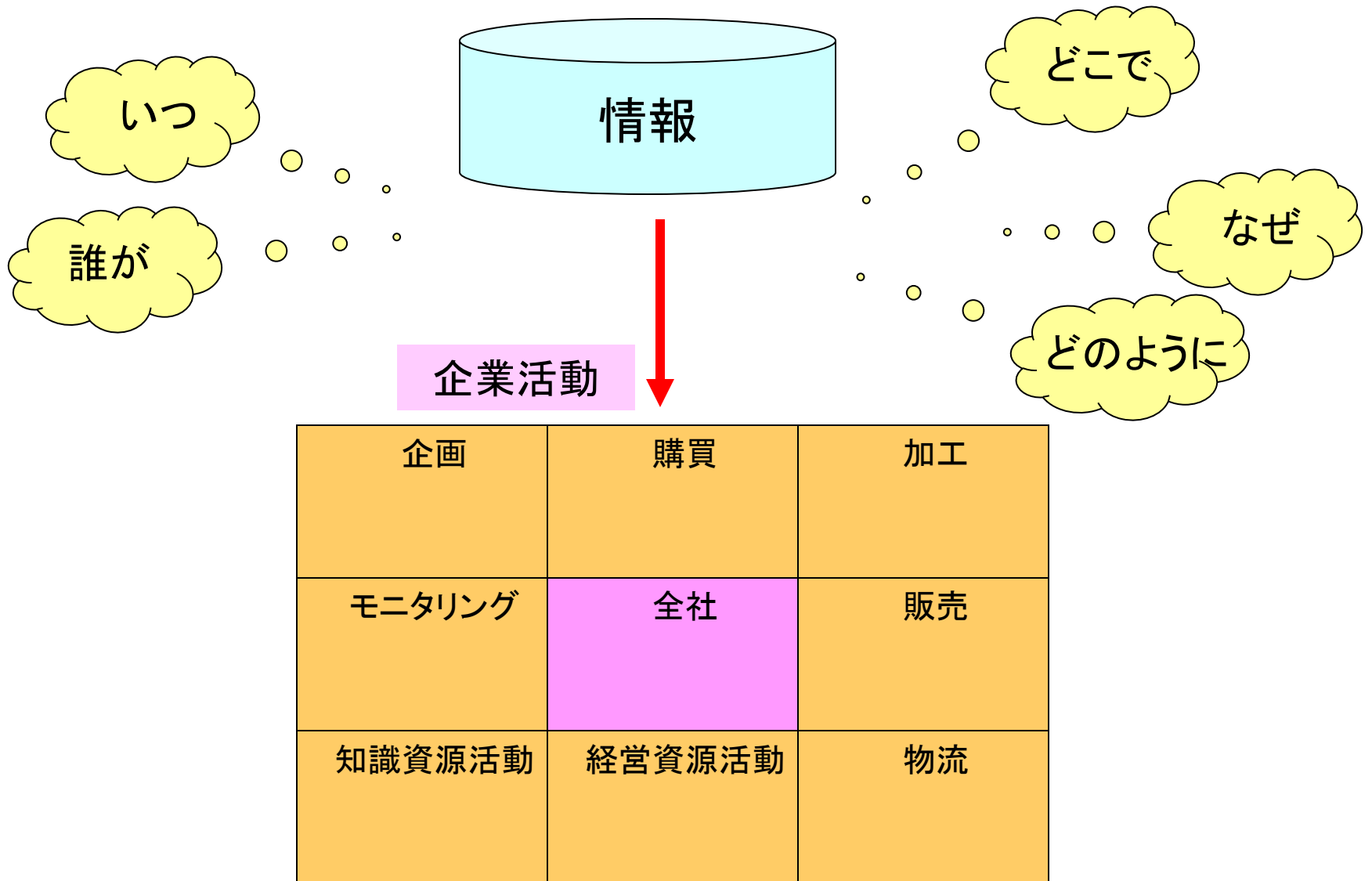
●ファイル名

企業活動に
合わせる

日付を活用

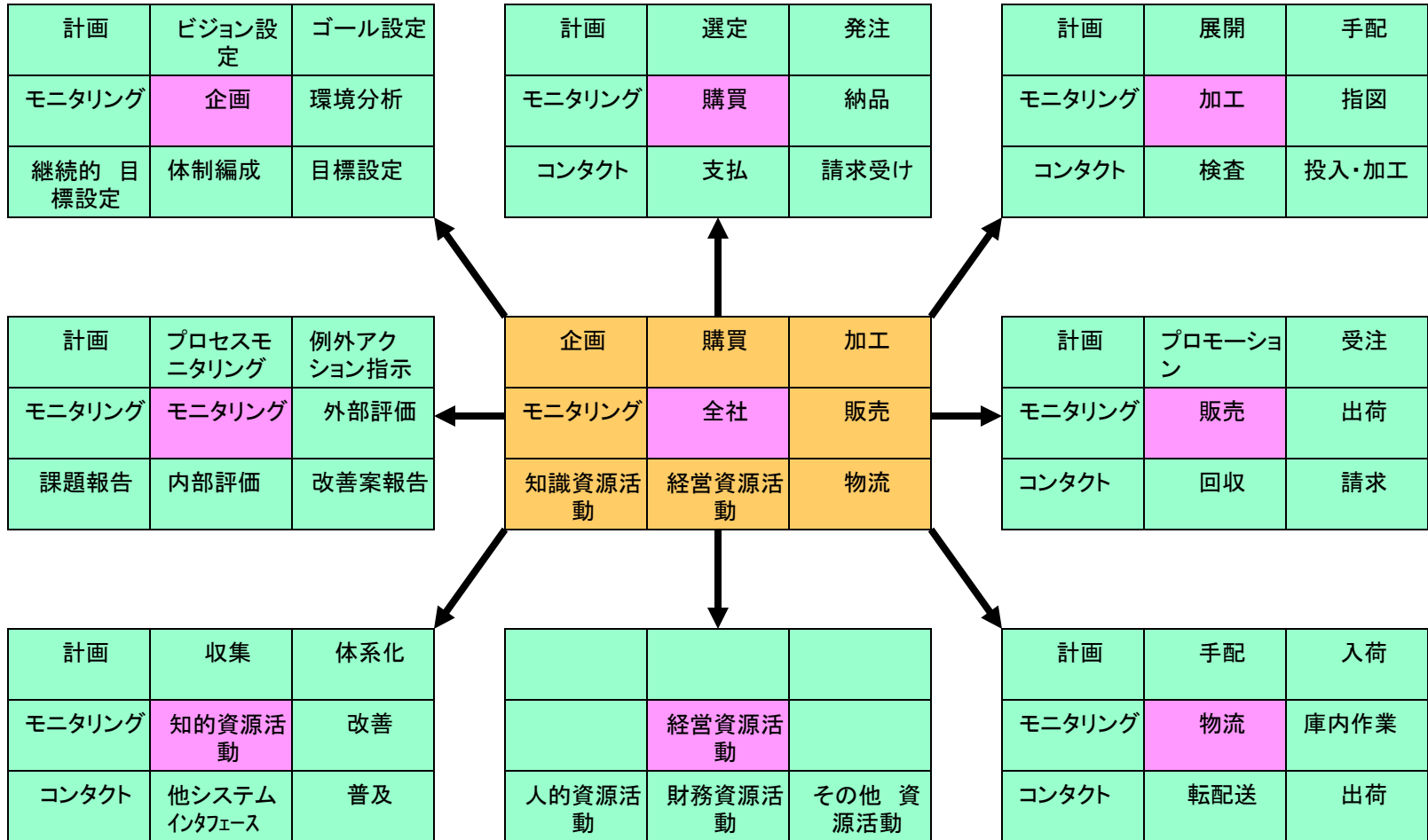
フォルダ構成をどうするか (1)

■作業の基本をしっかりと



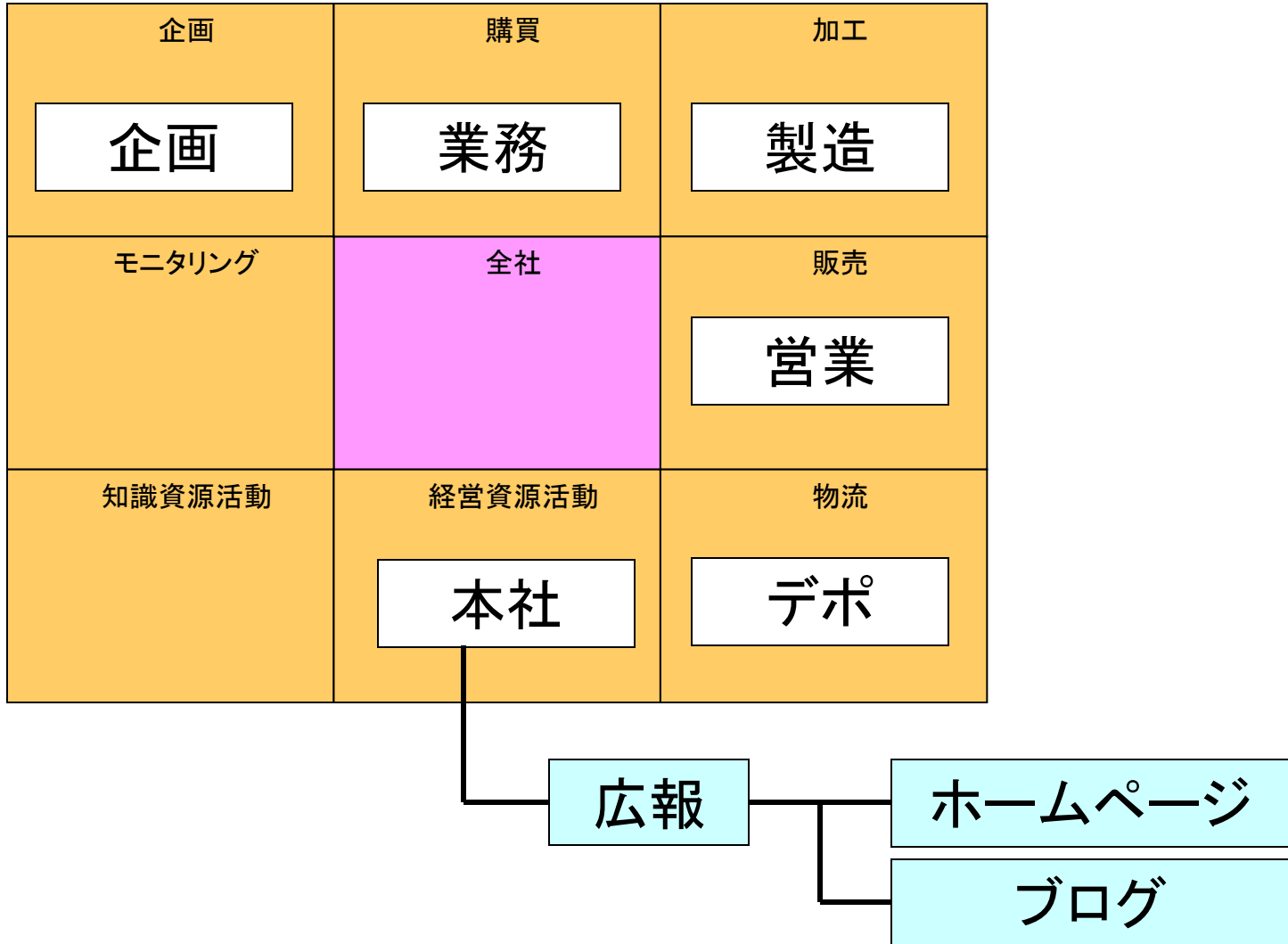
フォルダ構成をどうするか (2)

■作業の基本をしっかりと



フォルダ構成をどうするか (3)

■作業の基本をしっかりと



● こうやって毎週更新中(事例紹介)

■ こうやって毎週更新中(事例紹介)

● どのようにホームページを維持するか

● 中小企業のIT導入の壁とは

● お付き合いを継続するために

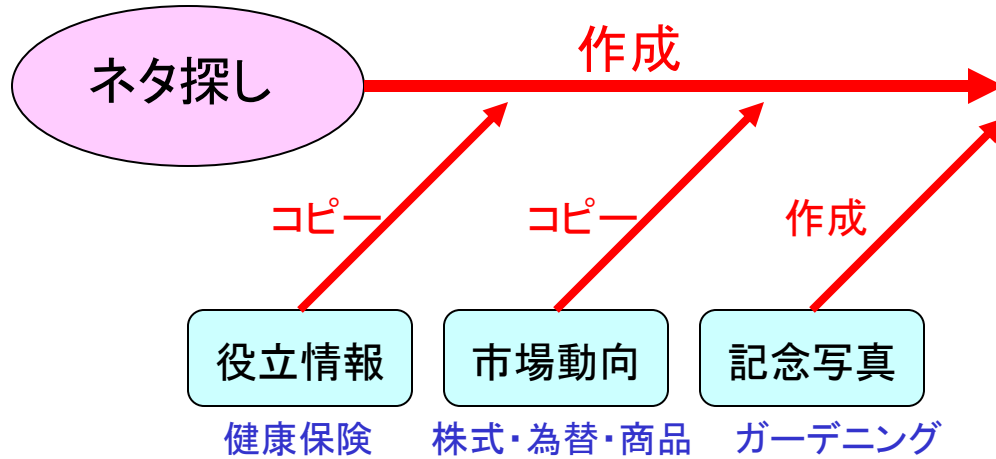
● お客が選ぶネタ作り

● 作業の基本をしっかりと

● こうやって毎週更新中(事例紹介)

更新作業の手順

■ こうやって毎週更新中(事例紹介)



メルマガ

【コラム】岡田JAPANとチームワーク

ワールドカップ本戦で成果をあげた岡田JAPAN、メンバーのほとんどがチームワークの良さをその理由にした。

仲良くすることがチームワークではない。もしそうならば、もっと多くの競争において、日本軍団は好成績をあげているはずだ。

ある大学の先生から、チームワークが成立する2つの条件を教わった。

- ・各自が役割をこなす
- ・各自が成長する

組織の活動には、いろいろな役割がある。どのような役割を用意するかは組織の戦略によって異なるが、ひとつひとつの役割が実現されなければ組織の目標は達成できない。

ひとつひとつの役割を実現するだけでは、競争には勝てない。

↓ コピー

ブログX

ホームページ

← コピー

編集作業とファイル名

■ こうやって毎週更新中(事例紹介)



20100823.jpg

20100830.jpg

20100823.html

コピー

20100830.html



編集